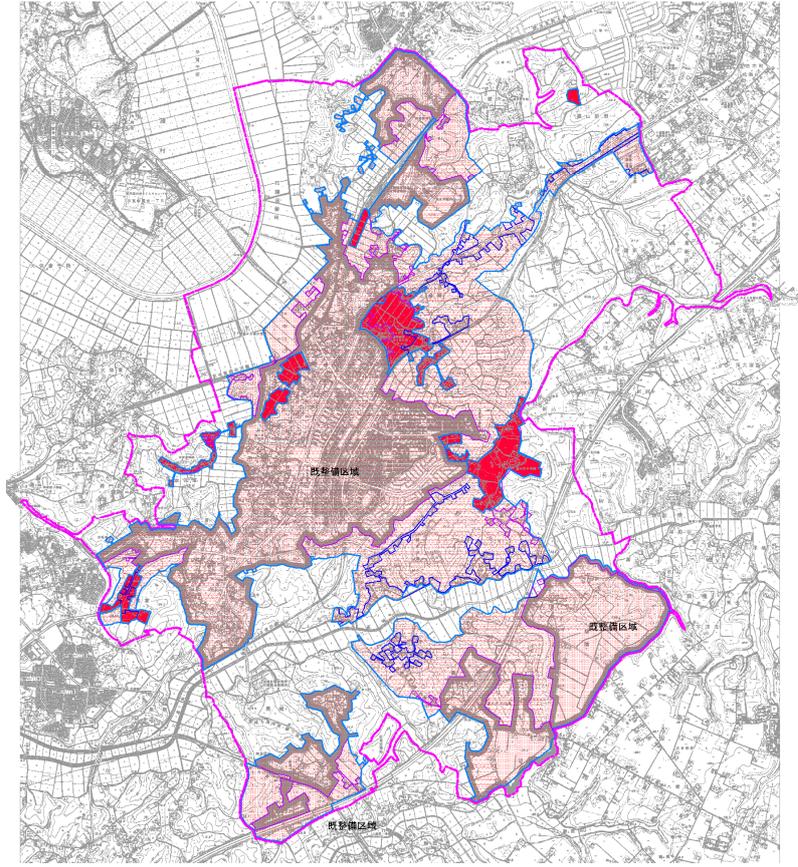


■目標年次 平成36年

■手法毎の汚水処理整備区域(区域図)



凡 例	
	行政区境界
	既整備区域等
	平成36年度までに整備する区域
	下水道整備区域
	個別処理区域

■整備計画

① 整備スケジュール

計画区分	事業	事業内容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
			平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年	平成36年
施設整備	下水道	未整備地区の整備										
	浄化槽	合併浄化槽の整備										
実行メニュー(早期概成)	下水道	公共下水道の整備促進 コスト縮減に努め、効果的に既整備区域近 接地区より、未普及地区解消を図る										
		成田市へ隣接する地区は暫定的に協定締 結後に接続し早期普及を図る										

② 現況・目標値及び概算事業費等

整備手法	全体	公共下水道	集落排水施設	浄化槽		その他	備考
				個人設置型	市町村設置型		
現況値(H26)	①計画区域内人口(人)	21,321	20,021		1,300		
	②整備人口(人)	20,878	19,652		1,226		
	③整備面積(ha)	459	459				
	④汚水処理人口普及率(%)	97.92%	92.17%		5.75%		H26末下水道普及率、汚水処理普及率を採用
	⑤水洗化率(%)	97.00%	97.00%				
目標値(H36)	⑥計画区域内人口(人)	20,000	19,130		870		
	⑦整備人口(人)	19,720	18,900		820		
	⑧整備面積(ha)	611	611				
	⑨汚水処理人口普及率(%)	98.6%	94.5%		4.1%		
	⑩水洗化率(%)	97%	97%				
	⑪計画日最大汚水量(m <sup>3</sup> /日)		11,615				
	⑫計画汚泥量(t/日)	74.8	73.8		1.0		
概算事業費	総建設事業費(百万円)	⑬管きょ・ポンプ場	8,721	8,721			
		⑭処理場	182	182			
		⑮計	8,903	8,903			
	⑯年間維持管理費(百万円/年)	219	219				
	⑰整備人口1人当たりの建設費用(千円/人)	471	471				
	⑱整備面積1ha当たりの整備金額(千円/ha)	15,000	15,000				
⑲実行メニュー(早期概成手法)	公共下水道の整備促進		○				小型マンホールの使用、マンホール間隔の延伸の他、下水道クイックプロジェクトで提案されている整備手法を積極的に採用し、コスト縮減、工期短縮に努める。 未普及地区は市街化調整区域であるが既整備区域に隣接する地区より効果的に整備を進めて未普及地区解消を図る
	隣接自治体との協定締結(暫定的流出)		○				